

## 使徒信条

わたしは、天地の造り主、全能の父なる神を信じます。

わたしは、そのひとり子、わたしたちの主、イエス・キリストを信じます。主は聖霊によってやどり、処女マリアから生まれ、ポンテイオ・ピラトのもとで苦しみを受け、十字架につけられ、死んで葬られ、陰府にくだり、三日目に死者のうちから復活し、天に昇って、全能の父なる神の右に座しておられます。そこから来て、生きている者と死んでいる者とを審かれます。

わたしは、聖霊を信じます。聖なる公同教会、聖徒の交わり、罪の赦し、からだの復活、永遠のいのちを信じます。アーメン

## 主の祈り

天にまします我らの父よ、願わくは御名をあげさせたまえ。

御国をきたらせたまえ。

御心の天になるごとく、地にもなさせたまえ。

我らの日用の糧をきょうも与えたまえ。

我らに罪を犯す者を、我らが赦すごとく、

我らの罪をも赦したまえ。

我らを試みにあわせず、悪より救い出したまえ。国とちからと栄とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

## 初めて礼拝に参加なさる方への御案内

- 教会の礼拝は、信者だけのものではありません。どなたでも、いつでも参加できます。
- 礼拝は、「見えない神と対面するとき」です。砕かれた自分を携えて礼拝に臨みましょう。
- 礼拝では、イエス・キリストを証言する聖書を読み、その聖書を説き明かす説教が行なわれます。イエス・キリストの御言葉と生きる姿を通して、私たち自身の生きる道を尋ねましょう。
- 礼拝では、讃美歌を歌い、祈ります。これらは神への信頼を表し、また神の恵みに応えて感謝を捧げるものです。
- 礼拝では、自分自身をささげて神に従う献身のしるしとして、献金を捧げます。

今は、献身のしるしとして捧げる事は難しいと感じる方が、神への感謝のしるしとして捧げることもまた礼拝に相応しいことです。人の目や金額の大小を思わず、心のままにお捧げ下さることは、神と人ともに仕えて生きる新しい歩みの第一歩となるはずです。



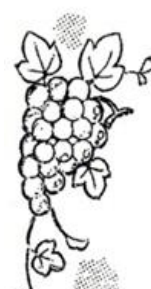
←礼拝ライブはフェイスブックから

週報はホームページにも掲載→



礼拝 毎日曜午前10:10より  
日曜学校 毎日曜午前9:30より  
祈り会 毎水曜午前10:30より  
午後6:30より(は6:00より)

\*キリスト教Q&A, 教会の歴史講座など随時  
\*牧師との面談を希望される方はご連絡下さい。



# 週報

2023. 9. 3.

サムエルは王を要求する民に、主の言葉をことごとく伝えた。彼はこう告げた。「あなたたちの上に君臨する王の権能は次のとおりである。まず、あなたたちの息子を徴用する…。また、あなたたちの娘を徴用し…。また、あなたたちの最上の畑、ぶどう畑、オリーブ畑を没収し…。また、あなたたちの穀物とぶどうの十分の一を徴収し…。あなたたちの奴隷、女奴隷、若者のうちのすぐれた者や、ろばを徴用し…。あなたたちの羊の十分の一を徴収する。こうして、あなたたちは王の奴隷となる。その日あなたたちは、自分が選んだ王のゆえに、泣き叫ぶ。しかし、主はその日、あなたたちに答えてはくださらない。」…

(サムエル記上8:10~20の一部抜粋)

送金には、郵便局から振替口座をご利用ください。振替：02790-7-9082

口座名義：日本キリスト教会札幌豊平教会

〒062-0906 札幌市豊平区豊平6条3丁目5-15  
電話 090-8863-7316

新メール [contactch@ccj-toyohira.church](mailto:contactch@ccj-toyohira.church)

新HP <https://ccj-toyohira.church>



2023年9月3日 No.36  
聖霊降臨後第14主日礼拝

司式 長老秋葉聡志

招きの言葉：Ⅱテモテ1：7～8

■神は、臆病の霊ではなく、力と愛と思慮分別の霊をわたしたちに下さったのです。だから、わたしたちの主を証しすることも、わたしが主の囚人であることも恥じてはなりません。むしろ、神の力に支えられて、福音のためにわたしと共に苦しみを忍んで下さい。

奏楽 大和田真理子

讃美歌 21-26

聖書 使徒言行録22：30 (新p259)

祈り  
説教 「大国と属国の狭間で」

牧師 稲生義裕

讃美歌 21-411

聖餐

讃美歌 21-78

信仰告白 使徒信条 (裏面に)

献金 主の祈り (裏面に)

頌栄 21-27

祝祷

アーメン三唱

後奏 (聴いた御言葉と派遣されて行く者としての理想を覚えて、各自黙祷を)

きょうの聖書

30 翌日、千人隊長は、なぜパウロがユダヤ人から

訴えられているのか、確かなことを知りたいと思い、彼の鎖を外した。そして、祭司長たちと最高法院全体の召集を命じ、パウロを連れ出して彼らの前に立たせた。

—2023年2月5日総会にて決議—  
《2023年度主題》『他者のために、地域と共に』  
聖書 申命記6:4～5/使徒言行録2:43～47

礼拝後 高校生以上集い 聖書素読の会 (士師記9章～) 9月定期小会

今週の集い

- ・4日(月)18:30～コンサートリハーサル
- ・6日(水)10:00 ご近所さんとの健康作りの会  
10:30 祈り会Ⅰ/18:00Ⅱ (LINE参加可能)
- ・7日(木)9:30～/11:00～ガンバルーン体操教室  
10:00 弁当の仕込み、食材受け取り  
(10:30～11:00 移動スーパー「とくし丸」来訪)
- ・8日(金)9:00 弁当準備(11:30 路上, 12:00 札バプ・聖公会にて, 12:30 豊平教会・薄野にて手渡し)
- ・9日(土)14:00～コンサート

牧師の予定 (上記以外)

- ・4日(月)9:00 神愛園礼拝奉仕
- ・5日(火)10:30～札幌ファミリーホーム協議会  
13:00 ヤスクニ・社会問題委員会

次主日の予告 (2023年9月10日)

礼拝 聖霊降臨後第14主日礼拝 (ライブ配信)  
聖書 使徒言行録23：1～5 (新p260)  
説教 「宗教のもつ制度と権力」  
讃美歌 21-28, 361, 29

司式：長老武藏 学 奏楽：伊藤むつみ

報告

- ・27日(日)礼拝出席21, 子ども0, 幼児0, 陪餐21  
礼拝献金 ¥12,150 高校生以上の集い:休会
- ・Susie 黒岩 Jazzlive 来客25、デイバイデイ13  
とよひら食堂スタッフ11、計49名/2ステージ
- ・28日(月)朝ごはん弁当100食 (教会前60食, 大通22食, 配達6食, ボラ8人12食)
- ・30日(水)祈り会Ⅰ:4名/Ⅱ:5名
- ・1日(金)とよひら食堂:320食 (教会98, 札バプ85, 聖公70, 大通20, 薄野27, 配達6, ボラ10 (14食))

お知らせ

- \*本日15:00/16:30 Susie 黒岩 Jazzlive (無料)  
とよひら食堂・デイバイデイ主催
- \*本日14:00～映画「気候変動とたたかう先住民」  
札幌エルプラザ2F環境研修室(千円)問合稲生
- \*本日16:00～17:30「関東大震災朝鮮人・中国人虐殺犠牲者100年キリスト者追悼集会～私たちは忘れない」在日大韓基督教会東京教会にて  
<https://youtube.com/live/fkVMTBC5GDU?feature=share> ユーチューブで視聴できます。
- \*9日(土)コンサート14:00～「ヨーロッパ古楽と南米リズムの出会い～世界をめぐる音楽～」
- \*16日(土)佐藤みあピアノコンサート「童謡」
- \*23日(土休)10:00～16:00「北海道中会の将来を語り合う会」札幌豊平教会主催  
牧師不足・会員減少・財政逼迫という現状を踏まえて、中会を構成する一教会として、中会に属するすべての教会・伝道所・教師に呼び掛けて、語り合いと交流の場を設けます。(案内チラシ参照) どなたもご参加ください。